

平成24年2月13日

富国生命保険相互会社

## 平成23年度第3四半期報告

富国生命保険相互会社（社長 米山好映）の平成23年度第3四半期  
（平成23年4月1日～平成23年12月31日）の業績は添付のとおりです。

### [目次]

1. 主要業績	.....	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	.....	3 頁
3. 四半期貸借対照表	.....	6 頁
4. 四半期損益計算書	.....	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	.....	9 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	.....	10 頁
7. 特別勘定の状況	.....	12 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	.....	13 頁



## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高、新契約高及び解約・失効契約高

#### ①保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度末比	前年度末比	
個人保険	2,967	270,750	2,981	100.5	262,576	97.0
個人年金保険	755	29,754	765	101.3	29,916	100.5
個人保険+個人年金保険	3,722	300,504	3,746	100.7	292,492	97.3
団体保険	—	162,472	—	—	163,456	100.6
団体年金保険	—	19,664	—	—	19,686	100.1

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資、年金支払開始後契約の責任準備金及び個人年金保険に付加されている定期保険特約を合計したものです。  
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

#### ②新契約高

(単位：千件、億円、%)

平成22年度 第3四半期累計期間	新契約+転換による純増加		新 契 約	転換による純増加
	件 数	金 額	金 額	金 額
個人保険	317	9,185	11,404	△ 2,219
個人年金保険	27	900	924	△ 23
個人保険+個人年金保険	345	10,085	12,328	△ 2,243
団体保険	—	497	497	—
団体年金保険	—	4	4	—

平成23年度 第3四半期累計期間	新契約+転換による純増加				新 契 約		転換による純増加	
	件 数	前年同期比	金 額	前年同期比	金 額	前年同期比	金 額	
							前年同期比	前年同期比
個人保険	298	94.1	10,231	111.4	11,715	102.7	△ 1,483	—
個人年金保険	31	113.1	1,059	117.6	1,078	116.7	△ 19	—
個人保険+個人年金保険	330	95.7	11,290	111.9	12,793	103.8	△ 1,502	—
団体保険	—	—	128	25.7	128	25.7	—	—
団体年金保険	—	—	0	16.9	0	16.9	—	—

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。  
2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資と個人年金保険に付加されている定期保険特約を合計したものです。  
3. 新契約の団体年金保険の金額は、第1回収入保険料です。

#### ③解約・失効契約高 (個人保険+個人年金保険)

(単位：億円、%)

区 分	平成22年度 第3四半期累計期間	平成23年度 第3四半期累計期間	
			前年同期比
解約・失効契約高	13,453	12,359	91.9
解約・失効率	4.27	4.11	△ 0.16

- (注) 1. 失効後復活契約を失効と相殺せずに算出しています。  
2. 解約・失効率の前年同期比には増減ポイントを記載しています。

## (2) 年換算保険料

### ①保有契約

(単位：億円、%)

区 分	平成22年度末	平成23年度 第3四半期会計期間末	
			前年度末比
個 人 保 険	2,848	2,820	99.0
個 人 年 金 保 険	1,269	1,291	101.7
合 計	4,118	4,112	99.8
うち医療保障・生前給付保障等	1,018	1,033	101.5

### ②新契約

(単位：億円、%)

区 分	平成22年度 第3四半期累計期間	平成23年度 第3四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	146	157	107.2
個 人 年 金 保 険	41	46	112.1
合 計	187	203	108.3
うち医療保障・生前給付保障等	59	64	108.3

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。  
 2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。  
 3. 新契約には、転換による純増加を含んでいます。

## (3) 主要収支項目

(単位：億円、%)

区 分	平成22年度 第3四半期累計期間	平成23年度 第3四半期累計期間	
			前年同期比
保 険 料 等 収 入	4,780	4,439	92.9
資 産 運 用 収 益	1,153	1,082	93.8
保 険 金 等 支 払 金	4,722	3,687	78.1
資 産 運 用 費 用	455	565	124.0
経 常 利 益	468	302	64.7

## (4) 総資産

(単位：億円、%)

区 分	平成22年度末	平成23年度 第3四半期会計期間末	
			前年度末比
総 資 産	56,752	56,054	98.8

## 2. 資産運用の実績(一般勘定)

### (1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	237,739	4.2	126,905	2.3
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	1,424	0.0	1,368	0.0
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	33,169	0.6	34,075	0.6
有価証券	3,699,745	66.1	3,907,279	70.6
公 社 債	2,430,669	43.4	2,639,974	47.7
株 式	352,641	6.3	323,075	5.8
外 国 証 券	862,075	15.4	891,197	16.1
公 社 債	687,834	12.3	702,733	12.7
株 式 等	174,240	3.1	188,463	3.4
そ の 他 の 証 券	54,359	1.0	53,031	1.0
貸付金	1,143,863	20.4	1,063,972	19.2
保 険 約 款 貸 付	71,479	1.3	69,278	1.3
一 般 貸 付	1,072,383	19.2	994,694	18.0
不 動 産	281,288	5.0	274,041	5.0
繰 延 税 金 資 産	87,332	1.6	72,731	1.3
そ の 他	112,466	2.0	54,265	1.0
貸 倒 引 当 金	△ 2,513	△0.0	△ 2,367	△0.0
合 計	5,594,517	100.0	5,532,272	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	696,207	12.4	724,183	13.1

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区 分	平成22年度末					平成23年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	427,312	436,409	9,096	9,983	886	820,111	847,832	27,721	28,596	875
公 社 債	378,178	387,523	9,345	9,345	—	777,674	803,931	26,256	26,571	314
外国公社債	49,134	48,885	△ 249	637	886	42,436	43,901	1,464	2,025	561
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	652,180	672,087	19,907	23,872	3,965	670,583	707,249	36,666	38,939	2,273
公 社 債	644,831	664,759	19,928	23,872	3,944	656,463	693,293	36,830	38,931	2,100
外国公社債	7,349	7,328	△ 21	0	21	14,119	13,955	△ 164	8	172
子会社・関連会社株式	1,393	868	△ 524	—	524	1,393	790	△ 602	—	602
その他の有価証券	2,331,356	2,347,024	15,667	76,486	60,818	2,130,080	2,155,907	25,826	104,313	78,486
公 社 債	1,389,523	1,407,660	18,136	24,369	6,232	1,152,439	1,205,836	53,397	57,906	4,508
株 式	300,218	317,678	17,460	43,327	25,867	276,792	279,018	2,226	34,549	32,323
外国証券	593,121	575,527	△ 17,594	7,582	25,177	653,888	627,219	△ 26,668	10,846	37,515
公 社 債	411,835	403,179	△ 8,656	4,572	13,228	448,981	440,149	△ 8,832	8,704	17,537
株式等	181,285	172,347	△ 8,938	3,010	11,948	204,907	187,070	△ 17,836	2,141	19,978
その他の証券	48,491	46,158	△ 2,333	1,207	3,541	46,960	43,832	△ 3,128	1,010	4,139
金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	3,412,242	3,456,389	44,146	110,342	66,195	3,622,168	3,711,779	89,611	171,849	82,238
公 社 債	2,412,533	2,459,943	47,410	57,587	10,176	2,586,577	2,703,061	116,484	123,408	6,924
株 式	300,218	317,678	17,460	43,327	25,867	276,792	279,018	2,226	34,549	32,323
外国証券	650,998	632,608	△ 18,390	8,220	26,610	711,838	685,867	△ 25,971	12,880	38,851
公 社 債	468,319	459,392	△ 8,927	5,209	14,136	505,538	498,006	△ 7,531	10,738	18,270
株式等	182,678	173,215	△ 9,462	3,010	12,473	206,300	187,860	△ 18,439	2,141	20,581
その他の証券	48,491	46,158	△ 2,333	1,207	3,541	46,960	43,832	△ 3,128	1,010	4,139
金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位: 百万円)

区 分	平成22年度末	平成23年度 第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	26,616	35,969
その他の有価証券	17,047	17,287
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	8,345	8,087
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	500	—
非上場外国債券	—	—
その他	8,201	9,199
合 計	43,664	53,256

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	平成22年度末					平成23年度第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差損益			貸借対照表 計上額	時 価	差損益		
			差益	差損	差益			差損		
金 銭 の 信 託	33,169	33,169	—	—	—	34,075	34,075	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成22年度末		平成23年度第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	32,169	△0	33,075	△256

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成22年度末					平成23年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差損益			帳簿価額	時 価	差損益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(ご参考)不動産(土地・借地権)の評価額

(単位：百万円)

平成22年度末			平成23年度第3四半期会計期間末		
貸借対照表計上額	評価額	差 損 益	貸借対照表計上額	評価額	差 損 益
163,749	230,903	67,153	161,330	226,424	65,093

(注) 評価額は下記を基準に算定しています。

平成23年度第3四半期会計期間末

不動産鑑定士による鑑定評価額、平成23年1月1日現在の公示地価および路線価等

平成22年度末

不動産鑑定士による鑑定評価額、平成23年1月1日現在の公示地価および平成22年1月1日現在の路線価等

### 3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

期別 科目	平成22年度末 要約貸借対照表 (平成23年3月31日現在)	平成23年度 第3四半期会計期間末 (平成23年12月31日現在)
(資産の部)		
現金及び預貯金	237,823	21,191
コーポレートローン	—	105,800
買入金銭債権	1,424	1,368
金銭の信託	33,169	34,075
有価証券	3,778,639	3,979,697
(うち国債)	( 1,695,927 )	( 1,913,128 )
(うち地方債)	( 149,399 )	( 152,800 )
(うち社債)	( 615,051 )	( 603,816 )
(うち株式)	( 379,416 )	( 346,921 )
(うち外国証券)	( 884,029 )	( 909,594 )
貸付金	1,143,863	1,063,972
保険約款貸付	71,479	69,278
一般貸付	1,072,383	994,694
有形固定資産	284,670	277,432
無形固定資産	8,765	8,193
再保険貸	170	16
その他資産	101,867	43,351
繰延税金資産	87,332	72,731
貸倒引当金	△ 2,513	△ 2,367
資産の部合計	5,675,214	5,605,463

期別 科目	平成22年度末 要約貸借対照表 (平成23年3月31日現在)	平成23年度 第3四半期会計期間末 (平成23年12月31日現在)
(負債の部)		
保険契約準備金	5,216,576	5,248,438
支払準備金	31,053	20,386
責任準備金	5,132,317	5,167,300
社員配当準備金	53,205	60,751
再保険借債	86	78
社債	35,214	30,165
その他負債	125,256	40,171
未払法人税等	10,850	767
資産除去債務	2,846	2,827
その他の負債	111,559	36,576
退職給付引当金	50,109	46,840
価格変動準備金	33,432	34,983
再評価に係る繰延税金負債	19,936	16,197
負債の部合計	5,480,612	5,416,875
(純資産の部)		
基金償却積立金	40,000	35,000
基金償却積立金	46,000	71,000
再評価積立金	112	112
剰余金	96,763	61,437
損失てん補準備金	2,249	2,325
その他剰余金	94,513	59,111
基金償却準備金	20,000	—
社員配当平衡積立金	3,895	3,895
価格変動積立金	—	11,000
不動産圧縮準備金	296	289
別途準備金	767	767
四半期末処分剰余金	* 69,554	43,159
基金等合計	182,875	167,549
その他有価証券評価差額金	9,994	17,877
繰延ヘッジ損益	365	239
土地再評価差額金	1,366	2,921
評価・換算差額等合計	11,726	21,038
純資産の部合計	194,601	188,587
負債及び純資産の部合計	5,675,214	5,605,463

(注) \* 平成22年度末要約貸借対照表の四半期末処分剰余金は、当期未処分剰余金を示しています。

## 4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成22年度 第3四半期累計期間 〔平成22年 4月 1日から 平成22年12月31日まで〕	平成23年度 第3四半期累計期間 〔平成23年 4月 1日から 平成23年12月31日まで〕
	経 常 収 益		645,056
保 険 料 等 収 入		478,073	443,960
(うち保 険 料)	(	478,017 )	( 443,757 )
資 産 運 用 収 益		115,389	108,232
(うち利息及び配当金等収入)	(	80,772 )	( 82,312 )
(うち金銭の信託運用益)	(	474 )	( - )
(うち有価証券売却益)	(	19,482 )	( 15,488 )
(うち金融派生商品収益)	(	14,516 )	( 9,956 )
そ の 他 経 常 収 益		51,592	18,676
(うち支払備金戻入額)	(	3,967 )	( 10,666 )
(うち責任準備金戻入額)	(	39,189 )	( - )
経 常 費 用		598,246	540,573
保 険 金 等 支 払 金		472,218	368,737
(うち保 険 金)	(	144,972 )	( 113,009 )
(うち年 金)	(	69,643 )	( 71,882 )
(うち給 付 金)	(	131,391 )	( 93,191 )
(うち解 約 返 戻 金)	(	109,804 )	( 70,462 )
(うちそ の 他 返 戻 金)	(	16,158 )	( 19,981 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		90	35,047
責 任 準 備 金 繰 入 額		-	34,983
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		90	63
資 産 運 用 費 用		45,576	56,515
(うち支 払 利 息)	(	1,084 )	( 990 )
(うち金銭の信託運用損)	(	- )	( 950 )
(うち売買目的有価証券運用損)	(	14,421 )	( 3,575 )
(うち有価証券売却損)	(	14,137 )	( 11,925 )
(うち有価証券評価損)	(	1,571 )	( 21,868 )
(うち特別勘定資産運用損)	(	3,549 )	( 5,654 )
事 業 費		64,223	65,257
そ の 他 経 常 費 用		16,137	15,016
経 常 利 益		46,809	30,296
特 別 利 益		41	4,645
固 定 資 産 等 処 分 益		3	4,645
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		37	-
特 別 損 失		2,839	1,996
固 定 資 産 等 処 分 損		39	115
減 損 損 失		307	320
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		1,525	1,551
不 動 産 圧 縮 損		-	9
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		966	-
税 引 前 四 半 期 純 剰 余		44,011	32,944
法 人 税 及 び 住 民 税		11,685	7,768
法 人 税 等 調 整 額		△ 1,215	11,526
法 人 税 等 合 計		10,469	19,295
四 半 期 純 剰 余		33,542	13,649



注記事項

(四半期貸借対照表関係)

平成23年度第3四半期会計期間末

1. 会計上の変更、過去の誤謬の訂正  
当第3四半期累計期間から、保険業法施行規則の改正に伴い、従来、特別利益に表示していた貸倒引当金戻入額を、資産運用収益に含めて表示しております。
2. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首現在高	53,205 百万円
前年度剰余金よりの繰入額	24,381 百万円
当第3四半期累計期間社員配当金支払額	16,899 百万円
利息による増加等	63 百万円
当第3四半期会計期間末現在高	60,751 百万円
3. 保険業法第60条の規定により基金を20,000百万円新たに募集いたしました。
4. 基金25,000百万円の償却に伴い、同額の基金償却準備金を保険業法第56条の規定による基金償却積立金へ振り替えております。
5. 「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)の公布に伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率36.2%は、回収又は支払が見込まれる期間が平成24年4月1日から平成27年3月31日までのものについては33.3%、平成27年4月1日以降のものについては30.8%にそれぞれ変更されております。この変更により、当第3四半期会計期間末における繰延税金資産は12,049百万円、再評価に係る繰延税金負債は2,855百万円それぞれ減少しております。

## 5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	平成22年度 第3四半期累計期間	平成23年度 第3四半期累計期間
<b>基礎利益</b> A	<b>50,555</b>	<b>51,802</b>
キャピタル収益	34,277	25,445
金銭の信託運用益	278	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	19,482	15,488
金融派生商品収益	14,516	9,956
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	37,828	46,532
金銭の信託運用損	—	1,065
売買目的有価証券運用損	18,949	9,140
有価証券売却損	14,137	11,925
有価証券評価損	1,571	21,868
金融派生商品費用	—	—
為替差損	3,170	2,532
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益	△ 3,551	△ 21,087
キャピタル損益含み基礎利益	47,004	30,715
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	194	418
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	194	70
個別貸倒引当金繰入額	—	96
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	251
臨時損益	△ 194	△ 418
経常利益	46,809	30,296

(注1) キャピタル損益として記載した項目のうち、以下の①②についてはインカム収益に該当するため、キャピタル損益から控除し、基礎利益に含めています。

- ・平成22年度 ①「金銭の信託運用益」474百万円のうち、利息及び配当金等収入195百万円  
第3四半期累計期間 ②「売買目的有価証券運用損」14,421百万円のうち、利息及び配当金等収入4,528百万円
- ・平成23年度 ①「金銭の信託運用損」950百万円のうち、利息及び配当金等収入114百万円  
第3四半期累計期間 ②「売買目的有価証券運用損」3,575百万円のうち、利息及び配当金等収入5,565百万円

(注2) 平成23年度第3四半期累計期間のその他臨時費用には退職給付引当金繰入額のうち、平成23年7月1日に退職給付制度を改定したことに伴い発生した費用の額を計上しております。

### 基礎利益の内訳(三利源)

(単位:億円)

	平成22年度 第3四半期累計期間	平成23年度 第3四半期累計期間
基礎利益	505	518
費差	31	10
危険差	568	582
逆ざや	△ 94	△ 75

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成22年度末	平成23年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	593,497	574,097
基金等	156,224	147,544
価格変動準備金	33,432	34,983
危険準備金	146,071	146,142
一般貸倒引当金	1,957	1,824
その他有価証券の評価差額×90%	14,101	23,243
土地の含み損益×85%	73,176	68,330
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	103,984	110,912
負債性資本調達手段等	35,214	30,165
控除項目	△ 10,000	△ 19,000
その他	39,334	29,950
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	109,064	105,172
保険リスク相当額 $R_1$	28,485	27,977
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	9,443	9,561
予定利率リスク相当額 $R_2$	18,528	18,318
資産運用リスク相当額 $R_3$	80,783	77,063
経営管理リスク相当額 $R_4$	2,745	2,658
最低保証リスク相当額 $R_7$	11	11
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,088.3%	1,091.7%

(注) 1. 平成22年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。平成23年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて算出しています。

2. 「控除項目」は子会社であるフコクしんらい生命保険株式会社に対する増資額です。

3. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

## (ご参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成22年度末	平成23年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	581,306	561,906
基金等	156,224	147,544
価格変動準備金	33,432	34,983
危険準備金	146,071	146,142
一般貸倒引当金	1,957	1,824
その他有価証券の評価差額×90%	14,101	23,243
土地の含み損益×85%	73,176	68,330
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	103,984	110,912
負債性資本調達手段等	35,214	30,165
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	△ 10,000	△ 19,000
その他	27,143	17,759
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	173,928	165,769
保険リスク相当額 $R_1$	28,485	27,977
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	9,443	9,561
予定利率リスク相当額 $R_2$	42,760	42,285
資産運用リスク相当額 $R_3$	122,801	115,163
経営管理リスク相当額 $R_4$	4,069	3,899
最低保証リスク相当額 $R_7$	7	8
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	668.4%	677.9%

(注) 1. 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額及びリスクの合計額の算出基準について一部変更（マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等）がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末及び平成23年度第3四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。

2. 「控除項目」は子会社であるフコクしんらい生命保険株式会社に対する増資額です。

3. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険	—	—	—	—
個人変額年金保険	538	—	488	—
団体年金保険	82,742	—	74,252	—
特別勘定計	83,280	—	74,741	—

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

個人変額保険につきましては、販売していません。

#### ・個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	185	594	177	579

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

### (1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位:百万円)

項 目	平成22年度 第3四半期連結累計期間	平成23年度 第3四半期連結累計期間
経 常 収 益	1,057,234	894,538
経 常 利 益	48,908	32,167
四 半 期 純 剰 余	34,279	13,467
四 半 期 包 括 利 益	22,600	25,319

項 目	平成22年度末	平成23年度 第3四半期連結会計期間末
総 資 産	6,670,346	6,900,936

### (2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数	6 社
持分法適用非連結子会社数	0 社
持分法適用関連会社数	0 社

### (3) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	平成22年度末 要約連結貸借対照表 (平成23年3月31日現在)	平成23年度 第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日現在)
(資産の部)		
現金及び預貯金	314,392	92,218
コールローン	—	105,800
買入金銭債権	1,424	1,368
金銭の信託	33,169	34,075
有価証券	4,681,280	5,189,236
貸付金	1,146,719	1,066,924
有形固定資産	284,863	277,618
無形固定資産	15,712	14,451
代理店貸	4	3
再保険貸	174	21
その他資産	106,524	48,553
繰延税金資産	88,745	73,203
貸倒引当金	△ 2,665	△ 2,539
資産の部合計	6,670,346	6,900,936

期 別 科 目	平成22年度末 要約連結貸借対照表 (平成23年3月31日現在)	平成23年度 第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日現在)
(負債の部)		
保険契約準備金	6,202,567	6,523,451
支払準備金	32,792	22,168
責任準備金	6,115,914	6,439,917
社員配当準備金	53,205	60,751
契約者配当準備金	654	613
代理店借	1,685	1,494
再保険借	100	97
社債	35,214	30,165
その他負債	129,127	52,493
退職給付引当金	50,153	46,895
価格変動準備金	33,865	35,603
再評価に係る繰延税金負債	19,936	16,197
負債の部合計	6,472,650	6,706,400
(純資産の部)		
基金	40,000	35,000
基金償却積立金	46,000	71,000
再評価積立金	112	112
連結剰余金	98,228	62,720
基金等合計	184,340	168,832
その他有価証券評価差額金	10,006	18,851
繰延ヘッジ損益	365	239
土地再評価差額金	1,366	2,921
為替換算調整勘定	△ 761	△ 835
その他の包括利益累計額合計	10,977	21,177
少数株主持分	2,378	4,526
純資産の部合計	197,696	194,536
負債及び純資産の部合計	6,670,346	6,900,936

## (4)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成22年度 第3四半期連結累計期間 〔平成22年 4月 1日から 平成22年12月31日まで〕	平成23年度 第3四半期連結累計期間 〔平成23年 4月 1日から 平成23年12月31日まで〕
経 常 収 益		1,057,234	894,538
保 険 料 等 収 入		920,042	751,984
資 産 運 用 収 益		124,212	123,327
（うち利息及び配当金等収入）	（	89,521）	（ 95,389）
（うち金銭の信託運用益）	（	474）	（ — ）
（うち有価証券売却益）	（	19,555）	（ 17,535）
（うち金融派生商品収益）	（	14,516）	（ 9,956）
そ の 他 経 常 収 益		12,980	19,226
（うち支払備金戻入額）	（	4,024）	（ 10,624）
経 常 費 用		1,008,326	862,371
保 険 金 等 支 払 金		481,859	385,331
（うち保 険 金）	（	146,483）	（ 114,656）
（うち年 金）	（	69,775）	（ 72,041）
（うち給 付 金）	（	133,430）	（ 97,583）
（うち解 約 返 戻 金）	（	115,456）	（ 80,503）
（うちそ の 他 返 戻 金）	（	16,310）	（ 20,204）
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		380,793	324,067
責 任 準 備 金 繰 入 額		380,702	324,003
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		90	63
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		45,265	58,784
（うち支 払 利 息）	（	1,096）	（ 1,001）
（うち金銭の信託運用損）	（	—）	（ 950）
（うち売買目的有価証券運用損）	（	14,421）	（ 3,575）
（うち有価証券売却損）	（	14,185）	（ 13,328）
（うち有価証券評価損）	（	1,571）	（ 23,105）
（うち特別勘定資産運用損）	（	3,549）	（ 5,654）
事 業 費		82,440	77,128
そ の 他 経 常 費 用		17,967	17,058
経 常 利 益		48,908	32,167
特 別 利 益		96	4,700
固 定 資 産 等 処 分 益		3	4,645
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		92	—
持 分 変 動 利 益		—	55
特 別 損 失		2,973	2,184
固 定 資 産 等 処 分 損		41	116
減 損 損 失		307	320
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		1,657	1,738
不 動 産 圧 縮 損		—	9
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		967	—
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		283	349
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 剰 余		45,747	34,333
法 人 税 及 び 住 民 税 等		12,635	8,626
法 人 税 等 調 整 額		△ 1,319	12,019
法 人 税 等 合 計		11,316	20,646
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 剰 余		34,431	13,686
少 数 株 主 利 益		152	218
四 半 期 純 剰 余		34,279	13,467



(四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成22年度 第3四半期連結累計期間 〔平成22年 4月 1 日から 平成22年12月31日まで〕	平成23年度 第3四半期連結累計期間 〔平成23年 4月 1 日から 平成23年12月31日まで〕
	少数株主損益調整前四半期純剰余		34,431
その他の包括利益		△ 11,831	11,633
その他有価証券評価差額金		△ 11,621	8,979
繰延ヘッジ損益		△ 85	△ 125
土地再評価差額金		—	2,854
為替換算調整勘定		△ 124	△ 74
四半期包括利益		22,600	25,319
親会社に係る四半期包括利益		22,356	24,966
少数株主に係る四半期包括利益		243	353

## 注記事項

### (四半期連結貸借対照表関係)

平成23年度第3四半期連結会計期間末	
1. 会計上の変更、過去の誤謬の訂正	
当第3四半期連結累計期間から、保険業法施行規則の改正に伴い、従来、特別利益に表示していた貸倒引当金戻入額を、資産運用収益に含めて表示しております。	
2. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。	
当連結会計期間期首現在高	53,205 百万円
前連結会計年度剰余金よりの繰入額	24,381 百万円
当第3四半期連結累計期間社員配当金支払額	16,899 百万円
利息による増加等	63 百万円
当第3四半期連結会計期間末現在高	60,751 百万円
3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。	
当連結会計期間期首現在高	654 百万円
当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	390 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額	349 百万円
当第3四半期連結会計期間末現在高	613 百万円
4. 保険業法第60条の規定により基金を20,000百万円新たに募集いたしました。	
5. 基金25,000百万円の償却に伴い、同額の基金償却準備金を保険業法第56条の規定による基金償却積立金へ振り替えております。	
6. 「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)の公布に伴い、親会社の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率36.2%は、回収又は支払が見込まれる期間が平成24年4月1日から平成27年3月31日までのものについては33.3%、平成27年4月1日以降のものについては30.8%にそれぞれ変更されております。この変更により、当第3四半期連結会計期間末における繰延税金資産は12,071百万円、再評価に係る繰延税金負債は2,855百万円それぞれ減少しております。	

## 注記事項

### (四半期連結損益計算書関係)

平成23年度第3四半期連結累計期間
1. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(賃貸用不動産等減価償却費を含む)は9,096百万円、のれんの償却額は572百万円であります。

### (5) セグメント情報

当社及び連結子会社は、生命保険事業以外に国内にて投資運用事業及び投資助言事業、システム開発事業、信用保証事業、海外にて投資運用事業及び投資助言事業を営んでいますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しています。